

経営会議の内容

件名	第8次大和市総合計画・後期基本計画の策定方針等について
所管部	政策部
日時・場所	平成24年7月3日(火) 10:00～10:50 政策会議室
出席者	市長、副市長、教育長、病院長、市長室長、政策部長、総務部長、市民経済部長、環境農政部長、こども部長、文化スポーツ部長、街づくり計画部長、都市施設部長、病院事務局長、消防長、教育部長、総合政策課長
提出理由	第8次大和市総合計画・後期基本計画策定の基本的な方向性について了承を得るため
会議経過	<p>【主な意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サイレントマジョリティに対する意見聴取は、どのように実施する予定か。 (所管部) 市民意識調査及び大和市民まつり等各種イベント時におけるアンケート調査を既に行っている。また、今回は特に、市民討議会における参加者を無作為で抽出する等、サイレントマジョリティの意見収集に努めていく。 ・人口推計は、前回の推計とどう変わったか。 (所管部) 前回推計における人口ピークは平成30年、およそ234,000人。今回の調査の結果、ピークは3年後年送りの平成33年で、およそ235,300人となっている。 ・市民討議会における年齢、性別、地域の配分、ファシリテーターの配置については、どのような方針か。 (所管部) 性別は男女同数程度とし、年齢や地域のバランスについても均衡を図っていく。高校生の参加を学校に依頼することを検討しており、無作為抽出の対象は18歳以上と考えている。ファシリテーターについては、委託のコンサルタント業者より派遣を予定している。 ・抽出された課題については、どのように考えているのか。 (所管部) あくまで政策部で現状考えているものを列記しており、施策評価等を踏まえながら各部かきと調整していく。 ・自転車の利用促進や都市計画道路の整備等については、モビリティの促進以外に防災や環境保全、健康増進にも影響を与えると思うが、どのように整理するのか。 (所管部) 複数の目標にまたがる施策については、複合的な記述となるよう工夫していきたい。 ・総合計画審議会の委員構成は、どうなっているのか。 (所管部) 7月の改選期にあわせ、有識者については福祉専門の有識者を1名追加し、合計13名を予定している。 ・市民討議会の際、子育て中の親に対する預かりサービス等を実施してはどうか。 (所管部) 対応することとしたい。 ・各所管部の個別計画と後期基本計画との年次の整合性については、どのように考えているのか。 (所管部) 法定計画もあり全ての計画と合わせることは難しいが、可能なものは合わせていただくようお願いしたい。
会議結果	案のとおり、進めていく。